



# 平成18年3月1日 三好市誕生

平成18年3月1日、三野町・井川町・池田町・山城町・西祖谷山村・東祖谷山村の4町2村が合併し、新たに「三好市」としての第一歩を踏み出しました。

午前8時から本庁舎前で行われた開庁式には、来賓や関係者など約150人が出席し、新しい市の門出を祝いました。式では市長職務執行者である竹重義博旧三野町長が「充実した市制となるよう、英知を結集し、地方分権にふさわしい個性豊かな地域社会を創造していきたい」とあいさつ。その後、合併した旧6町村長による新しい市旗の掲揚と、来賓の方々により、本庁舎に掲示された三好市役所銘板の除幕が行われると、大きな拍手が起りました。

# 三好市長職務執行者式辞（抜粋）



三好市長職務執行者  
(旧三野町長) 竹重義博

平成18年3月1日、住民の皆様方の厚い期待を受けながら三好市が誕生いたしました。合併6町村は、これまでそれぞれに歴史的な経緯、文化、風土や自然、地理的条件を異にしつつ、基礎的自治体として大きな役割を担ってまいりました。合併後におきましても、お互いの特色を大切にしながら、大きな連携の中で地方分権に相応しい町づくりを進め、市民の幸せと市制の進展を目指すものであります。

本日より三好市役所と三野・井川・山城・東祖谷・西祖谷総合支所が緊密な連携を取り、市職員一丸となって、市民サービスの充実と住民福祉の向上を目指してまいります。また、恵まれた観光資源や四国の中央に位置する地理的条件を最大限に活かし、ますます激しくなる地域間競争に打ち勝つため、限られた財源や人材を活かし、住民との「協働」をキーワードに、住民と行政が一体となって、様々な行政課題に的確に対応し、さらに充実発展させてまいります。そして、明日を担う子どもたちが、三好市に生まれ育つたことを誇りとし、いつまでも三好市に愛着を持ち続けられるまちにすることが、私たちに課せられた使命であると認識しています。

新たな時代の幕開け、三好市は今、市民の皆様方と、共に手をつなぎ元気に第一歩を踏み出すことができました。これからがまさしく本番であります。皆様方のお一層のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。三好市開庁式の式辞といたします。

# 三好市が生まれた日



## ●庁舎銘板除幕式

開庁式典に参列された来賓の方々が市役所本庁舎の銘板を除幕し、三好市としての新たな歴史が始まりました。



## ●市旗掲揚

市役所本庁舎前の掲揚台に、色鮮やかな三好市章が描かれた真新しい市旗が、旧6町村長の協力によりゆっくりと掲げられました。



## ●開庁式典

開庁式典では、三好市長職務執行者の式辞の後、徳島県知事代理として森周一徳島県理事が祝辞をのべられました。



## ●各総合支所

3月1日は各総合支所でも同時に開庁式が行われ、三好市として新たな行政業務を開始しました。(写真は井川総合支所)



## ●事務引き継ぎ

市制となったことで、県福祉事務所など様々な機関から、竹重市長職務執行者に、事務の引き継ぎが行われました。



## ●辞令交付式

新しい人事配置にともなう辞令交付式が行われ、部長・課長などに辞令が交付されました。この日は全職員666人に辞令が渡されました。

# 三好市ってどんなまち？

## 三好市の概要

三好市は、平成18年3月、三野町、池田町、山城町、井川町、西祖谷山村、東祖谷山村が合併し、誕生しました。四国のほぼ中央に位置し、古くからこの地域は交通の要衝として、また、県西部での社会、経済、文化、観光の中心として発展してきました。

三好市には、大歩危峽や黒沢湿原、紅葉の名所・竜ヶ岳、四国第二の高峰・剣山といった豊かな自然や、四国霊場第66番札所・雲辺寺、平家落人伝説の残る祖谷のかずら橋など、歴史的文化遺産などがあります。また、阿波踊りや祖谷平家ま

つり、源平雪合戦などのイベント、井川スキー場腕山や石の博物館ラピス大歩危、紅葉温泉などの施設もたくさんあります。

三好市では、近年の高速交通網の整備が進んだことを背景に、これらの豊かな資源を活かし、「自然が生き活き、人が輝く交流の郷」をキャッチフレーズに、交流と連携の拠点を目指しています。

## 数字で見る三好市

面積 約721平方キロメートル  
人口 3万4826人  
世帯数 1万4055世帯  
位置 (平成17年度国勢調査速報値)  
(三好市役所)  
東経133度48分39秒  
北緯 34度01分24秒



### 市章

「m」の文字と剣山・吉野川・祖谷溪谷などの地勢をモチーフに「自然が生き活き、人が輝く交流の郷」と未来を見つめ、協調し、飛躍発展する姿を表現しています。上部の円はその集中力をも表しています。

# 三好市になって変わったもの



町村から市に変わったことで市内の小中学校も「町立」「村立」から「市立」に変わりました。

3月8日には、国道にある案内看板の貼りかえ作業が行われていました。

# 三好市長選挙、三好市議会議員一般選挙（定数38）は

## 4月9日告示・4月16日投票です

一人ひとり、明るく正しい選挙を心がけ、わたしたちの代表にふさわしい人を選びましょう。

投票できる人は、次の選挙人名簿登録要件を満たし、選挙の登録日に登録された人で、選挙期日の当日、当該選挙権を有する人です。

### 選挙人名簿登録要件

日本国民で、昭和61年4月17日以前に生まれた人で、平成18年1月8日以前に住民基本台帳に登録され、かつ引き続き三好市に住所を有している人

### 期日前投票及び不在者投票

投票当日に仕事や用事・旅行・出産などで投票所へ行けない人のために期日前投票及び不在者投票制度が設けられています。期日前投票及び不在者投票のできる期間、場所などは次のとおりです。

期間 4月10日～4月15日

（土曜日でもできます）

時間 午前8時30分～午後8時

不在者投票の場所 三好市役所

### 期日前投票の場所

三好市役所及び各総合支所

今回の選挙は選挙区を設けて行いますので、住所のあるところの期日前投票所で期日前投票を行ってください。

例1▼三野町清水○○番地に住所のある方↓三野総合支所  
例2▼池田町マチ○○番地に住所のある方↓三好市役所

### 病院等での不在者投票

不在者投票のできる指定病院等に入院中の方は、院長等に申し出ると、その病院で投票できます。徳島県内にはたくさん指定病院がありますが、三好市内の指定病院等はつぎのとおりです。

病院▼市立三野病院、四国共立

病院、秋田病院、県立三好病院、三野田中病院、三木病院、北條病院  
老人ホーム▼敬寿荘、長生園、若宮荘、みのだ苑、永楽荘、山城荘、健祥会頼朝  
老人保健施設▼ハピネス、ハーモニー、すこやか、ふれあい

### 郵便による不在者投票

身体に重度の障害のある人は、郵便によって不在者投票ができます。

ただし、この投票ができるのは、身体障害者手帳、戦傷病者手帳又は介護保険被保険者証の交付を受けている人で、その障害の程度が一定の基準にあてはまる場合に限られます。

※郵便で投票する場合は、あらかじめ郵便投票証明書を市選挙

管理委員会から交付を受ける必要があります。

### 選挙のお知らせ（はがき）

選挙資格のある方には、「選挙のお知らせ」はがきを郵送します。

名簿との照合のために投票所に持参していただくことになっていますが、紛失された場合等持参しなくても投票できます。

※平成18年4月7日現在で作成しますので、作成日以降に市内で転居された方は、旧住所（お知らせに記載の住所）の投票所で投票していただくこととなります。（期日前投票についても同じです）

※「選挙のお知らせ」が届いた方でも、市外へ転居された方は投票できません。

市議会議員の各選挙区の定数は次のとおりです。

三野（6人） 井川（6人） 池田（14人）

山城（6人） 西祖谷（3人） 東祖谷（3人）

